



学校だより

令和6年度 6月号 No.3

学校への連絡は

電話連絡

048-532-3659

卓月前夜のみ

夕：午後6時まで

休日・緊急連絡用携帯

070-1300-8849

3学期学習が頑張ります

学校
教育
目標

「今を全力で生き、未来を切り拓く三尻っ子の育成」

(知)進んで学ぶ子 (徳)心豊かな子 (体)最後までがんばる子

～ 笑顔いっぱい・感謝いっぱい・感動いっぱい～

子供たちのために頑張ります

校長 長谷川 雅夫



新たな学年がスタートし、早2ヶ月が過ぎました。子供たちは、新しい担任、友達、教室、学習にも慣れ、元気に学校生活を送っています。

さて、新聞やテレビニュースで「教員の働き方改革、教員不足」が大きな問題として取り上げられていますが、本校も例外ではありません。日中は、給食をゆっくり食べたり、トイレに行ったりすることもままならず、放課後も退勤時刻を超過せざるを得ない状況が続いております。勤務状況の改善については待ったなしです。

このような状況の中で、三尻小学校の教職員が頑張ることができるのは、かわいい三尻っ子たちの頑張る姿を近くで見られること、そして、成長していく喜びを子供たちと一緒に味わうことができているからです。さらに、保護者、地域の皆様からのご理解・ご支援と「温かなお声がけ」があるから頑張ることができています。本当にありがとうございます。元気な子供は、元気な学校で育ちます。そのためには、元気な教職員でなくてはなりません。「子供たちにとってベター・ベストか」という視点で、学習活動や学習環境についての見直しを図りながら「子供たちのために」教育活動を進めてまいります。

大切な命を守る ～救命救急法研修～

子供たちの大切な命を守るため、佐藤（翔）教諭、櫻井教諭、磯野養護教諭を講師に、学年学級委員の保護者の方にも参加していただき校内研修を行いました。胸骨圧迫とAEDを使用した救命方法について研修するとともに、本校で作成しているアクションカード（事故発生時の職員の行動指標カード個々の役割に対する具体的な指示が書き込まれている）についても確認を行いました。今後、高学年の児童も学習する予定です。

学年学級委員さんの感想

お忙しい中、ご参加いただきありがとうございました

- 先生方、本日は講習会の開催をありがとうございました。呼吸をしているかはお腹を見ることや、人形を使つての実際の押し加減を体験させていただいて大変勉強になりました。万が一そのような場面に遭遇した時に、きっと冷静ではいられないと思いますが、今回受けた事を思い出して対応できたらと思います。また、先生方が毎年このような講習会を実施していらっしゃることは、保護者としてとてもありがたく思いました。
- 以前救命講習会を受けたことはあったのですが、実際に実技を行ってみると忘れていたことも多く、繰り返し行っていくことが大切だと感じました。5・6年の保健でも取り扱ってくださるとのこと、子供たちも身近に感じる事ができ、今の自分に出来ることを考えるのではと思いました。また、きっと将来授業の経験が生きてと思います。本日はとても貴重な機会となりました。ありがとうございました。
- 注意ポイントをたくさん教えていただき参考になりました。有事に冷静に対応できるか不安は残りますが、居合わせた人々が協力し行動する大切さを知りました。一人でも多くの一般人がAEDの知識を持つ必要性を感じ、本日得た内容を家族や知人に伝えようと思います。
- 救命救急講習会、お疲れさまでした。心肺蘇生の手順やAEDの使用法、現在の感染防止で気を付けなければならないことを知ることができ、とても良い経験になりました。いつ、どこで起こるか分からないし、実際その場に遭遇したら焦ってしまうと思います。でも周囲の人やAEDが解析をして何をしたらよいか教えてくれるかもしれない。電話口には消防の方もいる。恐れずに何かあったら助けに行ける。そんな人間でありたいと思った講習会でした。
- 身近にあるAEDですが、実際に聞いて使い方を確認する機会もなかなかないのでとても勉強になりました。また、初めにビデオを見せて頂いた事で、よりリアルに想定をしながらの訓練ができました。子供たちにも講習会の話を伝え、緊急事態の際に自分たちに何が出来るかを話し合いました。「近くにいる大人を呼んでくる」「AEDの場所を考える、探す」など子供たちなりに考えていました。子供たちと一緒に考える良い機会となりました。ありがとうございました。

体育館にAEDを新たに常備する予定です。夜間・休日の学校施設開放の際、万が一の場合にも使えるようにします。



元気・勇気・活気を与える言葉の力

「ペップトーク」について研修をしてきました。「ペップトーク」とは、試合前などに指導者が選手などにかける前向きなスピーチのことです。改めて「言葉の力」を磨くことの大切さを感じました。

WBC決勝戦の前、大谷翔平選手がロッカールームで発した言葉は、選手たちに元気・勇気・活気を与えた最高のペップトークだと言われています。

「僕からは1個だけ。憧れるのをやめましょう。ファーストにゴールドシュミットがいたり、センターを見ればマイク・トラウトがいるし、外野にムーキー・ベッツがいたり・・・。



①まあ野球をやっているれば誰もが聞いた事のあるような選手たちがやっぱりいると思うんですけど。

今日一日だけは、憧れてしまったら越えられないんで。

②僕は今日越えるために、トップになるために来たので。

③今日一日だけは、彼らへの憧れを捨てて勝つ事だけを考えて行きましょう。


④さあ、行こう！」

大谷選手のスピーチは、「受容 → 承認 → 行動 → 激励」というペップトークの型に見事にはまり、言葉の力を発揮したのです。

- ① 受容：まずチームメイトの憧れてしまう気持ちを受容する。
- ② 承認：これまでがんばってきた努力を承認する。
- ③ 行動：具体的にどう行動すべきかを伝える。
- ④ 激励：これから戦いに出るチームメイトを激励する。

元気・勇気・活気を与える「ペップトーク」は、学校でも家庭でも子供たちに活かそう。参考に見てみてください。


眼科検診の結果 ～目も成長期です～

昨年度もお知らせしましたが、コロナ禍の中、スクリーン時間が増えたことが影響してなのか、 外斜位（外斜視の一步前）の児童が多くなっている傾向が見られるそうです。近くの光を凝視することに目が適応しようとしている結果であり、10歳くらいまでは眼球が成長する大切な時期ですので注意が必要です。眼球が正しい位置にならず視力が落ちたり、文章を読む時に行を目で追うことが難しくなったりするとともに、目の疲れから頭痛になったりもするそうです。

くまなびスクールが始まりました

放課後に4年生以上の希望者を対象に行っている「くまなびスクール」が始まりました。今年度は、わかった！できた！という学ぶ喜びを味わわせるとともに、読み解く力や説明する力を身に付けさせることを重視しています。毎回最後10分くらいの時間を使って右のような問題にみんなで一緒にチャレンジしていきます。

チャレンジ！ ()月()日
名前()

3つの数をたす ○に入る数は？ 

○ 1～7までの7つの数字
○ たての3つの数字
横の3つの数字を
たして
どれも12にするには？

予定を変更することもあります

日	曜	行事等の予定
1	土	
2	日	
3	月	
4	火	陸上フェスティバル(6年生)
5	水	委員会活動
6	木	耳鼻科検診
7	金	歯みがき大会 くまなび④
8	土	P T A 運営委員会 9:00
9	日	
10	月	
11	火	新体力テスト(1・6年) SC 来校 (2・4年) 租税教室(6年生)
12	水	クラブ活動④ アルミ缶回収
13	木	↓(3・5年)
14	金	硬筆制作会 読み聞かせ(6年生) くまなび⑤
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	JRC 加盟登録式
19	水	クラブ活動なし(4～6年:6時間)
20	木	
21	金	くまなび⑥
22	土	おやじ倶楽部「お田植え祭」11:00
23	日	
24	月	全校5時間授業 地域巡回資源回収
25	火	
26	水	クラブ活動⑤
27	木	
28	金	読み聞かせ(5年生) くまなび⑦
29	土	
30	日	
1	月	
2	火	
3	水	委員会活動
4	木	
5	金	授業参観・学級懇談会・5年林間学校説明会 学校運営協議会
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	SSW 来校
10	水	クラブ活動⑥ アルミ缶回収
11	木	↓
12	金	5年生社会科見学
13	土	
14	日	
15	月	海の日
16	火	SC 来校
17	水	クラブ活動なし 全校5時間授業
18	木	給食最終日
19	金	前期前半終了(3時間授業)
20	土	
21	日	
22	月	夏季休業日 地域巡回資源回収
23	火	
25	水	教育相談
29	月	教育文化講演会(さくらめいと)
31	水	

7月

